

令和3年度 学校評価（集計結果の分析、改善方策）

<回答率：約 95% > *数字は%で計算してあります。

A・・・十分 B・・・まずまず C・・・やや不十分 D・・・不十分

生徒
(全学年)

評定 上段：R3
下段：R2

NO	評価の観点	評価				
		A	B	C	D	無回答
1	毎日の学校生活を楽しく送れていますか。	73%	22%	2%	1%	2%
		76%	20%	2%	1%	1%
2	時間に余裕を持って登校していますか。	44%	34%	15%	6%	1%
		53%	31%	9%	6%	1%
3	服装や身だしなみを整えて学校生活を送っていますか。	79%	18%	2%	1%	1%
		80%	15%	3%	1%	1%
4	自分の荷物や机の中は整頓されていますか。	51%	36%	9%	3%	2%
		59%	31%	7%	2%	1%
5	元気の良い挨拶ができていますか。	59%	35%	4%	1%	2%
		62%	31%	6%	1%	0%
6	感謝の気持ちを持ちながら給食をいただいていますか。	66%	24%	4%	3%	3%
		71%	23%	4%	1%	1%
7	相談事や悩みなど、先生や友達に相談できていますか。	57%	23%	5%	4%	11%
		60%	25%	10%	4%	1%
8	友達を大事にし、いじめのない学校づくりに努めていますか。	80%	15%	2%	0%	3%
		81%	16%	1%	1%	1%
9	毎日の掃除をしっかりと取り組んでいますか。	75%	21%	2%	0%	2%
		77%	18%	2%	1%	2%
10	自分が引き受けた係の仕事をしっかりやっていますか。	80%	18%	1%	0%	1%
		80%	15%	2%	0%	2%
11	体育祭や文化祭などの学校行事は充実した取り組みができましたか。	79%	17%	2%	1%	2%
		78%	16%	3%	1%	2%
12	部活動は充実した取り組みができていますか。	69%	14%	2%	2%	13%
		73%	18%	3%	3%	3%
13	自分の将来の生き方について考えていますか。	40%	37%	14%	5%	4%
		43%	37%	14%	5%	1%
14	毎時間の授業を真剣に取り組んでいますか。	57%	38%	4%	1%	1%
		60%	35%	3%	0%	2%
15	授業中は自分の意見を発表するように努めていますか。	36%	36%	19%	7%	2%
		40%	39%	17%	3%	1%
16	朝読書の時間は落ち着いて読書ができていますか。	76%	18%	3%	2%	1%
		76%	19%	2%	2%	1%
17	自分の学力は向上していると思いますか。	28%	47%	14%	7%	3%
		34%	47%	14%	4%	1%
18	家庭学習は充実した取り組みができていますか。	37%	40%	17%	4%	2%
		36%	43%	15%	5%	1%
19	効果的な復習ができるようノートまとめを工夫していますか。	46%	37%	12%	4%	2%
		46%	37%	12%	4%	1%
20	あなたは自分以外の人の考え方や努力を認めることができますか。	78%	16%	2%	1%	2%
		76%	19%	2%	1%	2%

<分析と傾向>

●「良好とおもわれる項目について」

- ・評価「A」「B」を合わせて90%を超える項目：1, 3, 5, 6, 8, 9, 10, 11, 14, 16, 20 (11項目)

●「概ね良好とおもわれる項目について」

- ・評価「A」「B」を合わせて70～89%の項目：2, 4, 7, 12, 13, 15, 17, 18, 19 (9項目)

▲「さらに工夫改善が必要とおもわれる項目について」

- ・評価「A」「B」を合わせて69%以下の項目：なし

※改善及び継続のための方策

(1) 主体的・対話的で深い学びを実現し、学力向上につながる「わかりやすい授業」を確立する。
(項目15、17、18)

- ・基礎学力の定着を図り、発表しやすい雰囲気をつくる。
- ・教師の授業力の向上を図るために、教材研究や研修を充実させる。学び続ける教師であり続ける。
- ・各教科で、家庭学習定着のための取組や内容を検討する。
- ・各教科で、電子黒板の活用やchromebookの効果的な活用を推進する。

(2) キャリア教育や道徳教育を充実させ、生き方や進路について考えさせる。 (項目13)

(3) より一層の生徒理解に努め、個に応じた教師と生徒の信頼関係を確立する。 (項目7、13、15、17)

- ・生徒指導の機能である「共感的理解」「人間的ふれあい」「存在感」「自己決定の場を与える」等を常に意識する。
- ・チームとして指導に当たる。(意志の疎通、情報の共有化と役割分担)
- ・家庭との連携を意識し、学校での生徒の様子等、情報を家庭と共有し、信頼関係を築く。

<回答率：約 76% > *数字は%で計算してあります。

A・・・十分 B・・・まずまず C・・・やや不十分 D・・・不十分

保護者
(全学年)

評定 上段：R3
下段：R2

NO	評価の観点	評価				
		A	B	C	D	無回答
1	学校では、わかりやすい授業が行われていますか。	19%	58%	15%	3%	6%
		27%	62%	9%	1%	1%
2	通知表等は、学力や達成状況がわかるように工夫されていますか。	14%	59%	22%	4%	1%
		29%	54%	16%	1%	0%
3	お子さんは、家庭学習の習慣がついていると思いますか。	17%	38%	28%	16%	0%
		18%	41%	29%	12%	0%
4	学校は、授業参観や懇談会・面談等の機会を適切に設けていますか。	20%	49%	24%	5%	2%
		35%	52%	11%	1%	1%
5	校外学習、体育祭、合唱祭等の行事は適切に行われていますか。	33%	49%	14%	3%	1%
		49%	42%	7%	1%	1%
6	学校の校舎内外は手入れされ、施設・設備は整っていますか。	25%	61%	9%	2%	2%
		33%	56%	10%	1%	0%
7	学校は、アンケート調査を実施するなど、いじめの早期発見に努めていますか。	20%	59%	12%	1%	8%
		24%	62%	12%	1%	1%
8	学校は、スクールカウンセラーに相談しやすい体制を整えていますか。	16%	61%	12%	2%	8%
		26%	61%	10%	2%	1%
9	学校では、健康診断等、心身の健康の維持向上に努めていますか。	34%	59%	5%	0%	2%
		46%	50%	3%	0%	1%
10	お子さんは、給食をおいしく食べていますか。	34%	37%	19%	9%	2%
		50%	35%	11%	3%	1%
11	お子さんは、学校からの配布物をきちんと家庭に届けていますか。	30%	37%	22%	11%	0%
		36%	37%	19%	7%	1%
12	学校は、部活動が盛んに行われていると思いますか。	33%	51%	13%	1%	2%
		40%	49%	8%	1%	2%
13	お子さんは、礼儀が身に付いていると思いますか。	16%	68%	14%	2%	0%
		29%	59%	11%	0%	1%
14	学校は教育課程の変更等の説明や連絡を適切に行っていますか。	22%	60%	15%	1%	1%
		39%	49%	11%	1%	0%
15	学校・家庭・地域が連携して子供を育てる環境が整っていると感じますか。	18%	65%	14%	2%	2%
		39%	49%	11%	1%	0%

<分析と傾向>

●「良好とおもわれる項目について」

- ・評価「A」「B」を合わせて90%を超える項目：9

●「概ね良好とおもわれる項目について」

- ・評価「A」「B」を合わせて70～89%の項目：1, 2, 5, 6, 7, 8, 10, 12, 13, 14, 15 (11項目)

▲「さらに工夫改善が必要とおもわれる項目について」

- ・評価「A」「B」を合わせて69%以下の項目：3, 4, 11 (3項目)

※改善及び継続のための方策

①1の「わかりやすい授業」の評価が低下している。

研修や部会の充実等を行い、一人一人が積極的に授業力向上に努める。

②4, 5については「A 十分」の回答が昨年度に引き続き前年より大幅に減少した。今年度はコロナ禍のため、通常の学校行事等が行えなかったことが要因と考えられる。次年度においても社会情勢を見ながら対応を検討していきたい。

③3については、継続して家庭学習の定着について対策を検討する必要がある。chromebookが持ち帰り可能になった場合を想定し、自宅での家庭学習がスムーズ行えるように指導していく。

④11については、低い評価であることを自覚し、配布物の意義について指導を入れる必要がある。

学校関係者評価について

(学校行事について)

- ・コロナ禍ではあったが、安全に配慮し工夫をしながらやれる範囲のことはできていた。
- ・生徒は制限がある中、様々な工夫をしながら、充実した学校生活を送っているようだ。
- ・生徒の成長を見られる機会が少なかったため、オンラインの活用等工夫が必要だと思う。公民館との連携はできないか。

(生徒指導、相談について)

- ・子供は大人をよく見ているので丁寧な対応をしてほしい。・小さなサインを見逃さないようにしてほしい。

(部活動について)

- ・部活動の時間が減り、これ以上長引くと体力面が心配である。

(施設、設備について)

- ・やれる範囲のことは委員会と連携して修繕できている。
- ・グラウンドの側溝等の整備が進むといい。

(教科指導について)

- ・効果的なICTの活用等について、引き続き研究を進めていく。
- ・コロナ禍が長引いているので、受験のサポートをしっかりする。

(その他)

- ・生徒と保護者の結果にギャップがあり、保護者や地域から学校が見えにくい影響が出ていると感じる。
- ・コロナ禍における保護者や地域とのつながりについて、検討をする必要がある。
- ・坪井中の良い伝統(元気な挨拶等)はしっかり引き継いでいってほしい。

※改善及び継続のための方策

- ・自ら学び、考え、意見を他者へ伝えることができる生徒を育成するため、今後も授業改善を図る。
- ・相談窓口について生徒への周知を徹底する。引き続き、日頃の人間関係を大切に、相談しやすい環境づくりを行う。
- ・ICT等を活用しながら、地域や保護者との連携を図る。
- ・ホームページや学校メールを使い、積極的に学校の情報を配信し、保護者、地域との情報共有を行っていく。